

## 「自然と共に生きるまち“させぼ”」水環境再生計画

都道府県名	長崎県	
作成主体名	佐世保市	
区域の範囲	佐世保市の全域	

### 地域再生計画の概要

本市には閉鎖性海域でありカブトガニ等の希少野生生物が生息する大村湾があるほか、貴重な観光資源である九十九島がある。さらに、平成16年には環境省の「エコツーリズム推進モデル地区」となったが、他方で污水处理施設の整備は立ち後れており、九十九島のある西部地区等では、生活雑排水をそのまま流している。このため、市では污水处理施設整備交付金を活用して平成17年度から平成21年度の5年間に集中的に整備し、早期に污水处理施設整備を進めて市民の居住環境を向上させるとともに、本市の水環境に関するイメージを向上させて観光産業の基盤とし、「自然と共に生きるまち“させぼ”」として地域の再生を目指す。

### 適用される支援措置

- ・ 污水处理施設整備交付金

エコツーリズム推進モデル地区「九十九島」



水質改善を目指す河川

